

●GW宮城遠征

期日：令和5年5月4日（木）～5月5日（金）

場所：登米市米山体育館、登米総合体育館（宮城県登米市）

5月4日（木）～5月5日（金）の日程で宮城県登米市への遠征を行いました。登米総合産業高校主催の合同練習試合で、宮城県・岩手県・山形県・茨城県・秋田県から多くの学校が参加し、初日は6チーム、2日目は10チームで総当たりの練習試合を行いました。

これまでの感染防止対策の期間中は今回のような多くのチームが集まった練習試合も開催できなかったため、久しぶりにコロナ以前のような形式での練習試合を実施することができました。選手達にとって貴重な経験となりました。

試合では、県外チームの速さや巧さに対して、レシーブから粘り強いバレーを展開することができました。特に攻撃の幅を広げることやラリー中の意思疎通を図ることなど、今回の遠征で成長を感じる場面も多く見られました。

また今回の遠征でも、マネージャー達は審判や記録といった試合の補助や選手のサポート等に休憩時間も少ないなかで献身的に活動してくれました。試合以外の場面でもチーム力の大切さを強く実感した遠征となりました。

次は、5月12日（金）からの県南総体に挑みます。全員で上位入賞を目指して頑張ります。引き続き、湯沢高校バレー部への応援をよろしく願いたします。



